



様式第10号（第14条関係）

令和7年6月21日

令和6年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県八頭郡智頭町福原19番地  
団体名 特定非営利活動法人人と動物の共生センター  
代表者職・氏名 理事長 奥田 順之

令和6年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和6年度合計 2,614,400円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
- (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>
- (3) その他参考資料
  - ・人と動物の共生大学（令和6年度）.pdf

様式第10号の2（第14条関係）

令和6年度寄附金活用実績報告書

事業名	<令和5年度の寄付金事業名> 不幸な動物をゼロに。人と動物の共生大学プロジェクトで、人と動物が共生する未来を創る <令和6年度の寄付金事業名> 多頭飼育崩壊で苦しむ動物たちの命をつなぐ～多頭飼育崩壊の予防を目指すプロジェクト
実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業内容	令和5年度に頂いた寄付金を、令和6年度に繰り越し事業を実施した。  【人と動物の共生大学】 期間：令和6年4月～令和7年3月 場所：オンライン 対象者：下記に記載 内容： <ul style="list-style-type: none"><li>● 動物福祉について学ぶセミナーの開催 ：動物幸福論</li><li>● 動物行動学について学ぶセミナーの開催 ：問題行動解決塾</li><li>● 支援者会議（ペット後見、および、問題行動に関わる支援者同士がオンラインで対話し連携を深める場づくり） ：ペット後見ゼミ／人と動物と地域福祉ゼミ／日本全国ネコ会議</li><li>● 適正飼養講座（猫・鳥等の適正飼養の普及啓発を図る専門講座） ：人と動物の共生講座チチ／夜9のネコ／鳥さんの時間！</li><li>● 社会福祉と動物福祉シンポジウムの開催 ：地域福祉と動物福祉シンポジウム 2024</li></ul> ※参加人数、アーカイブ再生回数については、別紙「人と動物の共生大学（令和6年度）.pdf」添付  【鳥取支部】 期間：令和6年4月～令和7年3月 場所：鳥取県内 対象者：下記に記載 内容： <ul style="list-style-type: none"><li>● 孤立困窮世帯のペット飼育問題に関する相談・支援事業 ：生活困窮ペット飼育世帯またはその支援者に対し、相談を受け付け、必要に応じて飼育指導や物資支援・他、福祉資源へ繋ぐ等の活動を9件実施した。内3件は現在も引き続き支援中。</li></ul> 令和6年度の寄附金は、令和7年度実施予定の以下事業に充当することとし、令和7年度に繰り越す 【人と動物の共生大学】 期間：令和7年4月～令和8年3月 場所：オンライン

	<p><b>対象者</b>：下記に記載</p> <p><b>内容</b>：全国の活動者を対象にしたオンラインでの勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 動物福祉について学ぶセミナーの開催 ：各 50 名程度／大学会員（登録無料 人と動物の共生について学びたい人）</li> <li>● 動物行動学について学ぶセミナーの開催 ：各 50 名程度／大学会員（登録無料 人と動物の共生について学びたい人）</li> <li>● 支援者会議（ペット後見、問題行動に関わる者同士がオンラインで連携）：各 50 名程度／大学会員（登録無料 人と動物の共生について学びたい人）</li> <li>● 適正飼養講座（猫・鳥等の適正飼養の普及啓発を図る専門講座） ：各 50 名程度／大学会員（登録無料 人と動物の共生について学びたい人）</li> </ul> <p><b>【鳥取支部】</b></p> <p><b>期間</b>：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月</p> <p><b>場所</b>：鳥取県内</p> <p><b>対象者</b>：下記に記載</p> <p><b>内容</b>：鳥取県での実践活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 孤立困窮世帯のペット飼育問題に関する相談・支援事業 ：主に社会福祉関係者からの相談を受け付け、必要に応じて、生活困窮ペット飼育者世帯に対する、相談支援、フード提供、避妊去勢手術の提供を実施する。必要に応じて譲渡による頭数コントロールの支援も行う。実践活動においては、社会福祉支援者との協働による対応を基本とする。</li> <li>● 行政×社会福祉×動物福祉との事例検討会開催 ：行政・社会福祉支援者・動物福祉関係者等（15 名程度）と事例検討会を実施する。開催場所は県の会議室を利用</li> <li>● 社会福祉の支援者に対する、生活困窮者ペット飼育問題に関するニーズ調査 ：地域包括支援センター所属職員等を対象に、アンケート調査の実施</li> </ul> <p><b>【国会勉強会／政策提言／報告書作成】</b></p> <p><b>期間</b>：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月</p> <p><b>場所</b>：下記に記載</p> <p><b>対象者</b>：下記に記載</p> <p><b>内容</b>：国会での勉強会開催／政策提言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実践活動、オンライン勉強会の成果を踏まえて、国会での勉強会を開催し、主に国会議員に参加を促すと共に、厚生労働省もしくは内閣府の関係部署に登壇依頼を行い、関係構築を行う。</li> <li>● 参加した国会議員とのコミュニケーションをとり、厚生労働委員会で、生活困窮者支援の文脈での審議の内容として取り上げられることを目指す。</li> <li>● 国会での勉強会や、各地域での勉強会開催時に使用する、生活困窮者ペット飼育問題に関する報告書を作成する。</li> </ul>
--	--

事業実施の成果・効果 (見込み)	<p><b>【事業実施の成果・効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人と動物の共生を目指す、全国のネットワークを鳥取県から発信することができ、知識技術を得て、ネットワークを育み、様々な問題に対応する支援者同士の繋がりが少しづつできてきた。</li> <li>事例を全国で共有・相談し合うことで、対策を講じるまでの時間を短縮することが出来た例もあり、オンライン勉強会の成果とも言える。</li> </ul> <p><b>【見込み】</b></p> <p>※令和7年度の事業で引き続き取り組み成果に繋げたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者支援は問題が発生する前に対策を講じ、支援費を抑えること。（予防的観点）</li> <li>高齢者であってもペットを安心して飼育でき、精神的にも身体的にも健康寿命を延ばすこと。（ペット後見、ずっと預かり制度（永年預かり制度）等を鳥取でも実施予定）</li> <li>保護団体などの組織が、組織基盤を強化し、持続可能な活動を実現できるようになること。</li> </ul>
---------------------	---

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

## 様式第10号の3（第14条関係）

## 令和6年度寄附金活用収支決算書

## 【収入】

(全体)

区分	金額(円)	内訳
支援寄附金	2,614,400	(第1回交付分)
繰越金	2,175,536	令和5年度寄付金
自己資金	63,497	
合計	4,853,433	

## 【支出】

区分	金額(円)	内訳
次年度繰越金	2,614,400	次年度実施事業に充当(R6年度分)
業務委託費	1,551,000	共生大全体管理/各セミナー実施事務局
諸謝金	377,100	セミナー講師謝金
広告宣伝費	265,347	セミナー広告
旅費交通費	33,671	生活困窮支援交通費
消耗品費	3,940	生活困窮支援消耗品
手数料	7,975	振込手数料
合計	4,853,433	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。